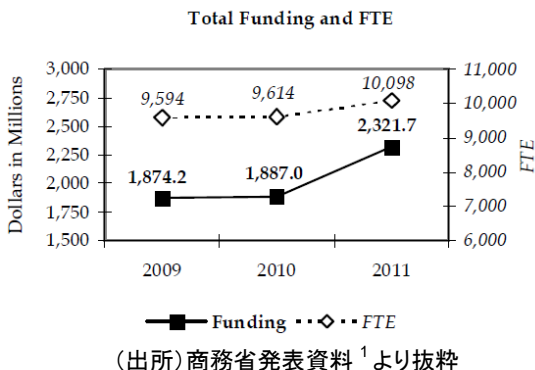


11 年度予算教書、USPTO は 23.22 億ドルを要求
 — 滞貨処理に向け暫定的に 15%の特許関係料金値上げを求める—

2010 年 2 月 2 日
 JETRO NY 中槇、横田

オバマ米大統領は、1 日、11 年度(10 年 10 月～11 年 9 月)の予算教書¹を議会に提出した。同教書によれば、USPTO の 11 年度予算要求額は、23.22 億ドル(約 2,113 億円²)。USPTO 予算額は、世界的な経済情勢の悪化とそれに伴う収入減少予測を受け、ここ 2 年間は横ばいだったが、一転して 11 年度は 10 年度予算額(18.87 億ドル)に比べ 23%増と破格の増額要求となった。



同教書によると、11 年度における料金収入見込みは、20.98 億ドルであるものの、暫定的に特定の特許関係料金 (patent fees) を 15% 引上げること (surcharge) を求め、それによる追加収入 (2.24 億ドル) を見込んだ形となっている。また、引き続き全額留保を求めているほか³、米国内で議論の多い USPTO 長官に対する料金設定権限の付与、及び料金収入額が予算額を上回った場合に、1 億ドルを限度として歳出上限額の引き上げを可能にすることも求めている。

USPTO は同日、当該予算要求に係るプレスリリースを発表⁴。同発表によると、今回の予算要求は、審査待ち期間及び滞貨の劇的な減少や特許の質の向上、IT 投資⁵などの戦略的目標を達成するための 5 か年計画 (USPTO's five-year strategic plan) をサポートするものであるとし⁶、この目標達成に向け、USPTO は、①業務処理の改善等を通じて、特許出願の処理に関し年 3%の業務効率化を図ること、及び②11 及び 12 年度

¹ 予算教書とは、米大統領が議会に示す予算の編成方針。一般教書、大統領経済報告と並び「3 大教書」と呼ばれ、毎年 2 月初めに議会に提出される。(日本国外務省ホームページより)

政府全体版: <http://www.whitehouse.gov/omb/budget/fy2011/assets/budget.pdf>

<概要> USPTO 予算要求 (商務省提供): <http://www.osec.doc.gov/bmi/budget/11BiB/PTO.pdf>

² 1 米ドル=91 円で計算。

³ 全額留保は、産業界からの要請に応えるもの。米産業界は、料金収入の一部を他の政府予算に流用する料金ダイバージョンを「隠れたイノベーション税」として、強く反発してきた経緯があり、全額留保はこれを防止するための措置。

⁴ http://www.uspto.gov/news/pr/2010/10_07.jsp

⁵ ロイター電子版 1 月 26 日付記事によれば、カッポス長官は USPTO のシステムの老朽化に驚き、その改善が重要な課題であると語ったとしている。リンク: <http://www.reuters.com/article/idUSTRE60P66220100126>

⁶ 当該 5 か年計画は、本年第 2 四半期 (4-6 月) に発表される見通しとのこと。

に毎年 1,000 人の特許審査官(最低限の研修で審査処理に貢献できることから元特許審査官等を最大限に活用)の採用を計画しているとのこと。

また、同時に発表されたUSPTOによる 11 年度予算要求の詳細資料によれば⁷、この 5 か年計画は、①13 年度までにFA期間を 10 か月へ短縮、②14 年度に平均要処理期間を 20 か月へ短縮、③13 年度までに、未済案件(patent inventory backlog)の滞貨水準を 10 か月にする、及び④入口から出口までの全ての処理を電子処理可能とするIT化への投資を目的としたものとしている。

さらに、今年度(10 年度:09 年 10 月～10 年 9 月)の予算額は 18.87 億ドルであるが、現在の料金収入予測はそれを 1.16 億ドル上回る 20.03 億ドルとなっているところ、その超過収入分についても利用可能とする権限を得ようとしているとも述べられている。

<参考>USPTO 歳出予算額推移

(単位:百万ドル)

	06 年度	07 年度	08 年度	09 年度	10 年度	11 年度
予算額	1,683	1,771	1,916	2,010	1,887	(2,322)

(注)11 年度は現時点の要求額。09 年度は歳入額(料金収入額)が歳出予算額を下回ったため(1,874 百万ドル)、歳出額はそれに伴い減額された。

(了)

⁷ <詳細>USPTO 予算要求(USPTO 提供): <http://www.uspto.gov/about/stratplan/budget/fy11pbr.pdf> 冒頭の StroheckerCFO 代行によるメモを参照。